

東北応援の夕べ

田部井 淳子と怖いもの知らずの女たち コンサート

特別ゲスト：宮本 信子（歌）
梯 剛之（ピアノ演奏）



東北の高校生をこの夏も 日本一の山 富士山へ

日時：平成26年7月2日（水）18:00 開場 18:30 開演

会場：なかのZERO小ホール（JR中野駅南口下車 7分）

会費：3,000円（全席自由 定員550名）申し込み方法は裏面をご覧ください

第1部



バイオリン演奏・向島 ゆり子
（奇跡の一本松で制作したバイオリン）



ご挨拶・田部井 淳子
歌・怖いもの知らずの女たち
伴奏：ピアノ・竹田 裕美子
バイオリン・向島 ゆり子

第2部



歌・宮本 信子
伴奏：ピアノ 板垣 光弘



ピアノ演奏・梯 剛之



司会・吉永 みち子

「東北応援の夕べ チャリティコンサート」の開催による収益は、東北の高校生を富士山登山に招待するための費用、および NPO 法人 HAT-J（日本ヒマラヤン・アドベンチャー・トラスト）で定期的に行っている東日本大震災の被災者をお招きしてのハイキングの経費にあてられます。

主催：田部井淳子と怖いもの知らずの女たち/ (株)山と溪谷社・日本山岳遺産基金

ごあいさつ

東日本大震災から 1,000 日以上経過しましたが被災地の復興はまだです。東北復興の次代を担う高校生に、日本の山から「勇気」と「希望」をもらって前へ進んで欲しいと願って 2012 年、2013 年の 7 月に合計 135 名の東北の高校生を富士登山に招待し全員が登頂しました。今年も計画が進んでおります。この「東北応援のタベ」コンサートにたくさんの方々のご参加をお待ちしています

田部井 淳子

宮本 信子 みやもと のぶこ (女優)

1945 年、北海道生まれ。文学座・劇団青芸を経て「三日月の影」で初舞台。舞台女優として活躍後、映画に出演。「マルサの女」でシカゴ国際映画祭最優秀主演女優賞、第 11 回日本アカデミー賞最優秀主演女優賞など多くの映画賞を受賞。日本を代表する女優となる。2011 年「阪急電車 片道 15 分の奇跡」で第 35 回日本アカデミー賞優秀助演女優賞など数々の賞を受賞した。昨年は、連続テレビ小説「あまちゃん」(NHK) にヒロインの祖母役(夏ばっば)で出演し好評を博す。平成 25 年度 NHK 放送文化賞を受賞。2000 年からは JAZZ LIVE の活動もしている。

怖いもの知らずの女たち

(秋岡久恵、志賀こず江、高橋利子、田部井淳子、山口積恵、脇坂満智子) 17 年前、田部井淳子を中心に、様々な職業の女たちにより山歩きを楽しむ「森の女性会議」が結成された。その後この会は解散したが、交流は続き 2003 年の秋、田部井がふと口にした「シャンソンを習いたい」との一言からすべてが始まった。みんなで歌を習い、そのうちに「コンサートをしよう」という事になり、他人様の前で歌うなんて怖いもの知らずだと、グループの名前が決まった。

田部井 淳子 たべいじゅんこ (登山家)

1939 年、福島県三春町生まれ。1975 年、エベレスト日本女子登山隊に副隊長として参加、女性で世界初のエベレスト登頂者となる。1992 年、女性世界初の 7 大陸最高峰登頂者となる。NPO 法人日本ヒマラヤン・アドベンチャー・トラスト (HAT-J) 代表。著書に「タベいさん、頂上だよ」(ヤマケイ文庫)、「人生は 8 合目からおもしろい」(主婦と生活社)、「日本人なら富士山に登ろう!」(アスキー新書)、「それでもわたしは山に登る」(文藝春秋) などがある。

梯 剛之 かけはし たけし (ピアニスト)

1977 年、音楽家の両親のもと東京に生まれる。小児癌により生後 1 ヶ月で失明する。小学校卒業と同時にウィーン国立音楽大学準備科に留学。1998 年ロン・ティボー国際コンクール第二位入賞を期に世界的に活躍の場を広げ、韓国、タイ、米国、ヨーロッパ各地、南米各地で演奏。都民文化栄誉賞、出光音楽賞、点字毎日文化賞を受賞。東北の被災地も含めた各地の学校を訪れ、子供たちにクラシック音楽の素晴らしさを感じてもらおう活動を行っている。

吉永 みち子 よしながみちこ (ノンフィクション作家)

1950 年、埼玉県生まれ。競馬専門紙『勝馬』、夕刊紙『日刊ゲンダイ』で記者として活躍。5 年の主婦生活を経て仕事に復帰。1985 年、『気がつけば騎手の女房』で大宅壮一ノンフィクション賞を受賞。著書に『性同一性障害 性転換の朝』(集英社)、『26 の「生きざま!」』(日本経済新聞社)、『怖いもの知らずの女たち』(山と溪谷社) など多数。テレビのコメンテーターとしても活躍中。震災後は「ざくろ坂プロジェクト」を立ち上げ、東北を応援。

なかの ZERO アクセス

TEL:03-5340-5000

- JR 中央線・地下鉄東西線「中野駅」南口下車 徒歩 7 分
- 地下鉄丸ノ内線「新中野」駅下車 鍋屋横丁から徒歩 15 分

*ホールに駐車場はございません。



奇跡の一本松のバイオリン

バイオリン・ドクターの中澤宗幸氏が陸前高田市の瓦礫の山で見つけたカエデと松の流木から作ったバイオリン。「千の音色でつなぐ絆」プロジェクトとして、多くの演奏家に貸与されている。裏に一本松が描かれている。Project-i

チケット申込書 FAX No. 03-5306-6831

kowaimonoshirazu@emobile.ne.jp

お名前	ふりがな		
ご住所	〒		
お電話番号		ご希望枚数	枚

申し込み書が届き次第、支払い方法のご案内を郵送いたします。

お問い合わせ先 FAX 03-5306-6831 (怖いもの知らずの女たち事務局) Eメール kowaimonoshirazu@emobile.ne.jp

*申し込み個人情報は当企画の参加者管理のみに使用致します。第三者に対して情報を開示・提供することはありません。